

介護施設における感染症拡大防止対策は

問 介護施設におけるPCR検査の実施などの新型コロナウイルス感染症対策は。

答 福祉事務所長／重症化リスクの高い高齢者への感染拡大防止は非常に重要であり、現在も介護事業者に対して徹底した感染防止対策の実施を求めている。今後も、これまでと同様に感染防止対策の徹底を促すとともに、感染状況の変化や国・県の動向などを注視し、特定の対象者に対するPCR検査の必要性が生じた場合には的確に対応していく。

問 新型コロナウイルス感染症拡大防止に向けた取組は。

答 生活環境部長／広報めまづやホームページをはじめ、各地区の分別説明会や出前講座で異物混入による発火事故の防止を取り上げるなど、ごみの分別について周知に努めている。また、プラスチック製容器包装の手選別ラインのコンベヤーの速度を落として、発火原因となる電池などの危険な異物を確実に取り除くよう取り組んでいる。

岡田 進一 形式一 括



沼津市中継・中間処理施設の経年劣化への対応は

問 沼津市中継・中間処理施設の設備の経年劣化への対応は。

答 生活環境部長／本施設の設備機器の運転・管理をしている業者からの報告や専門業者による定期点検に基づき消耗部品の交換を行っているほか、主要設備である破袋機やコンベヤーの駆動部などに磨耗・変形などが確認された場合には、必要に応じて修繕を実施し、経年劣化の影響を抑えることで、処理能力の維持を図っている。

問 プラスチック製容器包装への異物混入が原因で発生する発火事故の防止に向けた取組は。

答 生活環境部長／広報めまづやホームページをはじめ、各地区の分別説明会や出前講座で異物混入による発火事故の防止を取り上げるなど、ごみの分別について周知に努めている。また、プラスチック製容器包装の手選別ラインのコンベヤーの速度を落として、発火原因となる電池などの危険な異物を確実に取り除くよう取り組んでいる。



▲手選別ラインで異物を取り除く様子

山下 富美子 形式複 合



第3回(8月)臨時会を開催

第3回臨時会は、8月5日に開催し、新型コロナウイルス感染症対策に係る一般会計補正予算の専決処分の報告及びその承認等6件を審議し、いずれも原案のとおり議決しました。



新型コロナウイルス感染症対策予算の主な内容

- 児童扶養手当支給事業費** 1億9,348万円
ひとり親世帯へ臨時特別給付金を支給(1世帯5万円、第2子以降1人につき3万円追加、さらに収入減少の申出で5万円追加)
- 沼津の活力応援サポート事業費** 1億1,500万円
本市への誘客を図るため、市内宿泊者に対するおもてなしの品の製作・配付など
- 衛生用品等整備事業費** 1億1,100万円
市役所業務及び避難所における感染症予防に係る物資の購入



全員協議会を開催

9月9日に全員協議会を開催し、第5次沼津市総合計画基本計画に係る策定スケジュール及び計画案の内容について、市当局から報告を受けました。



コロナ禍の中で市民を守るための市政運営を行う考えは

問 コロナ禍の中で市民を守るための市政運営を行う考えは。

答 市長／本市の経済や雇用は厳しい状況で、今後の見通しについても不透明な中、本市では新しい生活様式に基づいた感染症拡大防止と経済活動の両立を目指し様々な施策を実施している。今後、市内経済と市民生活の下支えに向けて限りある経営資源を効果的に配分するなど、これまで以上に効率的な行財政運営に取り組む必要がある。また、人口減少や少子高齢化の進展が危惧される中、行政が支援を行う公助に加え、市民

問 同士が協力し支え合う共助が重要であると考え、第五次沼津市総合計画基本構想のまちづくりの基本理念に「誇りとつながり」を打ち出した。

問 鉄道高架事業により発生する鉄道跡地等への都市機能導入に要する事業費の見込みと財源確保は。

答 沼津駅周辺整備部長／鉄道跡地等に導入する機能が確定していないことから、現段階で必要となる事業費を具体的に示すことはできないが、財源の確保については国・県の補助金の活用に加えPF1等の公民連携など、あらゆる手法を検討していく。

川口 三男 形式複 合

